

June
2014

The Record

vol.655

「ミュージック・ジャケット大賞 2014」開催

啓発映像「GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!」完成



<http://www.riaj.or.jp/lmark/>



Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
「ミュージック・ジャケット大賞 2014」開催.....	3
特報	
啓発映像「GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!」完成	8
当協会斉藤正明会長、立命館大・法政大 にて講義	9
ACCS・ACA、ファイル共有ソフトの 利用実態調査結果を発表	9
第2回新入社員合同研修会開催	10
イギリス・ブライトンでショーケースライブ 「JAPAN RISING」を開催	10
ヒットの裏側	11
Data File.....	12
Monthly Production Report	13
GOLD DISC	14

4/18

無断複製MIX-CD販売 事件について

熊本県熊本南警察署は、4月18日、著作隣接権者に無断で音楽を編集したCD-Rの複製・頒布に係る著作権法上の権利侵害事件に関し、福岡県飯塚市在住の30代男性を著作権法違反の容疑で送致した。

この事件は、当協会会員社が権利を有する音楽を、被疑者が無断で編集・記録した違法MIX-CDを製作のうえ、CD-Rに多数複製し、インターネットの通販サイトを通じ販売していたものである。

当協会は、今後も引き続き通販サイトやネットオークションなどにおける海賊版などの頒布行為を撲滅するため、著作権者を含む業界9団体で設立された不法録音物対策委員会と連携し、サイト運営者への出品削除要請や、出品者に対する注意・警告を行うとともに、著作権の啓発活動に努めていく。(不法録音物対策委員会 HP)
http://www.riaj.or.jp/all_info/illegal/

価に販売しており、2月3日に実施された共同捜査本部の一斉捜査により、新宿警察署等が会社役員1名、店長1名、アルバイト従業員4名を著作権法違反の疑いで逮捕したものである。

当日は、当協会の高杉健二常務理事が新宿警察署を訪問し、古澤宣孝署長に感謝状を贈呈した。高杉常務理事からの「同署の積極的な捜査が、適切な権利保護の実現に結びついた」との謝辞を受けて、古澤署長からは「多発する著作権の権利侵害事件に対して、引き続き取り組みを強化していく」との方針が表明された。

当協会は今後も、海賊版CDやDVDの販売などの侵害行為撲滅のため、警察や他団体との連携を強化して違法対策に積極的に取り組み、音楽文化の健全な発展に寄与していく。



4/21

海賊版DVD無断複製販売の件で 新宿警察署に感謝状を贈呈

当協会は、4月21日、警視庁新宿警察署を訪問し、海賊版DVDの無断複製販売に関する容疑者摘発について感謝状を贈呈し感謝の意を表した。

本事件の容疑者は、新宿区大久保の事務所内で、当協会会員社数社が権利を有する市販の音楽DVDを無断で複製していた。さらに、自身が経営する複数の店舗でこれら海賊版DVDを安

4/25

電子書籍に出版権認める 改正著作権法が成立

4月25日、従来は紙媒体による出版物のみに認められた出版権の対象を、電子書籍にも広げる改正著作権法が参議院本会議で可決・成立した。2015年1月1日に施行予定。

電子書籍の普及や、インターネット上で出版物の海賊版が横行している状況を踏まえ、文化庁では昨年、文化審議会出版関連小委員会において法改正



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

の必要性を議論していた。改正法では海賊版への迅速な対応のため、紙の書籍と同様に、電子書籍についても出版者等に著作権を認めている。

4/30

東京都立港特別支援学校へ 音楽CDを寄贈

4月30日、当協会は認定NPO法人ラブ&ハーモニー基金の協力のもと、東京都港区の東京都立港特別支援学校に音楽CD100枚を寄贈した。

当日は同基金主催による、平尾昌晃さん、葵と楓さん、木村唯さん、田川裕之さん、山崎好恵さんが出演した福祉ライブ「ともに歌い、ともに笑い、ともに元気に」が催され、同ライブの中で寄贈品の贈呈を行った。

知的障がいを持つ高校生、教職員、保護者の皆さんなど150名の観客が笑顔と手拍子でライブを楽しむ中、後半で平尾昌晃さんが「みんなステージに上がっておいで！一緒に歌いましょう！」と声をかけると、またたく間に駆け上がる生徒とともに、当日飛び入りゲストとして参加した手話ダンスグループHANDSIGNのみなさんでステージが溢れるなど、大盛況のうちに幕を閉じた。

またステージ上では出演者を代表して平尾昌晃さんより、公益財団法人報知社会福祉事業団および浅草花やしき



からの寄贈品が贈呈された後、当協会からの寄贈CDが村山孝学校長に手渡された。引き続き村山校長からの丁寧な謝辞とともに、同校生徒を代表した女子生徒から、生徒達手作りのお礼の品が平尾昌晃さんに贈られた。

当協会は、レコード寄贈事業により多くの方々がさらに音楽を楽しんでいただける機会が増えていくことを願い、今後も事業を継続していく。

5/19

業界紙懇談会開催

5月19日、当協会は、東京都千代田区の東京會館において、業界紙懇談会を開催した。冒頭、当協会斉藤会長より平成26年度スタートに際する抱負が述べられた後、田口専務理事より当協会の平成26年度事業計画の詳細説明がなされた。

引き続き、高杉常務理事より、今年度の重点施策に関する説明が行われた。今回の業界紙懇談会には、9紙12名の記者にご出席いただき、日本音楽の海外展開や需要拡大施策に関する活発な質疑応答、意見交換がみられた。



RIAJ2014年5月度理事会主要議案

■ 審議事項

1. 平成25年度事業報告書(案)の件
2. 平成25年度決算報告書(案)の件
3. 第7回CDショップ大賞への協賛について
4. 新会員社入会について(CJビクターエンタテインメント)
5. 定時総会開催の件

■ 報告事項

1. 名義使用申請に関する件
(1) 電子情報技術産業協会「CEATEC JAPAN 2014」協賛名義使用依頼
2. 法制委員会関係報告
(1) NHKとの二次使用料協議状況について
(2) 「知的財産推進計画2014」策定に向けた意見募集について
3. 著作権保護・促進センター(CPPC)関係報告
(1) CPPC平成26年4月度活動報告
4. デジタル委員会関係報告
(1) デジタルビジネス部会報告
5. マーケティング委員会関係報告
(1) 民放連との連携によるアーティスト育成キャンペーン案について
(2) ミュージック・ジャケット大賞一次審査通過作品について
(3) Music Jacket Gallery2014開催概要について
6. 広報委員会関係報告
(1) 第29回日本ゴールドディスク大賞の方向性について
(2) 平成25年度寄附講座報告
7. 海外市場拡大委員会関係報告
(1) IFPI中央理事会報告(5/7・ベルリン)
8. 【資料配布】
(1) RIS504「レコード商品マスタ用オンラインデータ交換フォーマット」別冊各種コード一覧表の発行について
(2) IFPI「Recording Industry in Numbers 2014 Edition」抄訳

●● 会員社のお知らせ ●●

■ 新入会(6月1日付)

社名: CJビクターエンタテインメント株式会社(賛助会員)

代表: 代表取締役社長 劉 永敏

住所: 東京都渋谷区東1丁目2番20号
渋谷ファーストタワー 10F

電話番号: 03-5467-9220

好きな音楽があるように、好きな音楽ジャケットもきっとある! 「ミュージック・ジャケット大賞2014」開催 一次審査を通過した大賞候補50作品が決定

Music Jacket Promotion Committeeは、音楽ジャケット文化の継承・発展を目的に、ジャケットのアートワークを顕彰する「ミュージック・ジャケット大賞2014」を開催する。以下に紹介する50作品が一次審査で大賞候補として選出された。今後の一般投票を経て、大賞他受賞作品を決定、8月上旬に発表予定。

01

I'M SO GREAT
真心ブラザーズ



徳間ジャパンコミュニケーションズ
真心ブラザーズの徳間ジャパン移籍第一弾。彼らのユーモアセンスと手触りが伝わるグラフィックです。

02

I'M FREE
a flood of circle



テイチクエンタテインメント
Vo&G佐々木が重力からも解放され、フリーに浮かぶシルエットの背景は12面折ブックレットになっており、それを差替えると曲数と同じ12パターンの構図を自由に楽しめる、正に“フリー”スタイルなジャケット。

03

Asterisk*
Yun*chi



日本クラウン
新世代POPアイコン、Yun*chiの1stフルアルバム。アートディレクションは吉田ユニが担当。12編の雑誌(楽曲)が合わさるとYun*chiの顔に!

04

ALARMS
Galileo Galilei



ソニー・ミュージックレーベルズ
絶望して倒れてこんでいる人をアラームで目覚めさせたいというメッセージを込めながらもシュールなテイスト溢れるアートワーク。

05

Waving Flags (初回盤)
坂本 美雨



ヤマハミュージックコミュニケーションズ
“旗を振る坂本美雨が音楽隊(参加ミュージシャン)を引き連れて幸せの詰まった音楽を運んでくる”というテーマを元に制作。「楽しくてずっと歌っていたい」という坂本美雨の思いが溢れています。

06

うたうたい
小田 純平



エイフォース・エンタテインメント
書道家・中越清陵さんにタイトル「うたうたい」を書いていただき、目を引く字体にビビットなピンクをアクセントに使用しました。

07

Always
斉藤 和義



ビクターエンタテインメント
抜き型とスプレーを使ったステンシルという手法でAlwaysの歌詞をモチーフにデザインしました。楽曲のイメージを荒削りな質感で表現しました。

08

Alternative
Annabel



ランティス
炎は人の心、その全てに歌を捧げましょう。

09

革命的プロードウェイ
主義者同盟
上坂 すみれ



キングレコード
テーマは「ダークファンタジー」。背景イラストはすべて色鉛筆で描かれている。

10

風が知ってる/
ひつじ屋さん
赤い公園



ユニバーサル ミュージック

タイトルにちなんで「風」の動きに合わせて、300枚以上の本物の1万円札が宙に舞う中をかき分けて立つメンバー。これ以上の本物感を出せないと感じてます。

11

かせきさいだぁのアニ
ソング!!パケイション!
かせきさいだぁ



スペースシャワーネットワーク

人気フォトグラファー川島小鳥さん撮り下ろし(台湾撮影)の写真を前面に配したパ・ケ・イ・シ・ョ・ン感を120%演出に成功!

12

COLORFUL POP
(初回生産限定盤)
E-girls



エイベックス・エンタテインメント

収録曲YouTube総再生回数4000万回を超えるE-girlsのアルバムジャケットデザインは、グラフィックデザインに定評のあるENLIGHTENMENT ヒロ杉山が担当。ひとりひとりの個性を反映したカラフルな衣装が特徴。

13

君のハートに解き放つ!
Doll ☆ Elements



ドリーミュージック・

お人形と変身をキーワードに、表1にボディ衣装を帯に載せた着せ替え人形風ジャケットです。皆様に楽しんでいただいて、Doll ☆ Elementsの事を知ってもらえればという意図で作成しました。

14

ギャグ
星野源



ビクターエンタテインメント

星野源の5thシングル。ジャケットはこれまでの作品のアートワークを担当してきた大原次郎氏。

15

恋文
Chara



ソニー・ミュージックレーベルズ

「夢中に転がって彼に伝えたい」「愛では、無敵だ」「この目を奥まで延ばして あなたの純粋をかき回す」といったCharaらしいガーリーでアクティブな歌詞の世界観を表現。個性溢れるタイポグラフィにも注目。

16

さめざめ問題集
さめざめ



ビクターエンタテインメント

問題作を集めたアルバム「問題集」なので、検閲や目隠し、女性の暗く悲しい本音をイメージした福井伸実さんのイラストが秀逸。

17

さらさら/
僕はきっと旅に出る
スピッツ



ユニバーサル ミュージック

高知市の写真家、高橋宣之氏の仁淀川で撮影した写真を使用。「さらさら」という言葉、歌詞の内容を含めてこの写真1枚にすべての意味合いをリンクさせるジャケットに仕上がっている。

18

サンタマリア
米津 玄師



ユニバーサル ミュージック

米津玄師メジャーデビュー作となったシングル。ジャケットは米津玄師本人がイラストを描き下ろしたものとなっています。

19

四季彩 [sounds]
NoGoD



キングレコード

季節感を直接的に表現するのではなく、過去の時間、経験をグラフィック化。真ん中の三角は、不可能図形の『ペンローズの三角』。過去には戻れない様や永遠の時間をイメージして、まわりに心象風景をコラージュ。

20

スカーレット
(初回生産限定盤)
スキマスイッチ



ソニー・ミュージックレーベルズ

“旅立ち”をテーマにした楽曲で、メンバーの地元・愛知県の鉄道をモチーフにしたジャケットを制作。木製の美術を制作し撮影する事で立体感と温かみを演出。初回盤はアイデア満載のムーンフェイスの仕掛けが秀逸。

21

ずっと好きだった～
ALL MY COVERS～
中島 美嘉



ソニー・ミュージックレーベルズ

初めてのカバーアルバム、ということでJKも“ずっと好きだった”マレーネディートリッヒをカバー!モノクロの世界でも輝く独特なメイク、衣装、宝石にも注目です。

22

Diamond Stars
CLIFF EDGE



キングレコード

キングコング西野亮廣氏による描き下ろしイラスト使用。

23

TAPESTRY OF SONGS-THE BEST OF
ANGELA AKI (初回生産限定盤)
アンジェラ・アキ



ソニー・ミュージックレーベルズ

アンジェラ・アキの活動10周年の集大成を記念する初のベストアルバムということで、彼女のトレードマークであるメガネが外せるジャケットになっている。

24

月と太陽 (DVD 付)
ケツメイシ



エイベックス・エンタテインメント

テレビ朝日 木曜ドラマ『ダブルス～二人の刑事』のエンディングテーマとなったケツメイシ28枚目のシングル。ジャケットには楽曲のテーマである陰と陽を表現するため、左右の目の色が違う希少な“オッドアイ”を持つ猫を起用。

25

ツキヨミ (初回限定盤)
phatmans after school



トイズファクトリー
メンバー全員が北海道出身の4人組新世代バンド。クマのキャラクターpas君をアイコンとして、ライブ以外メンバーの姿を一切露出せずに活動。着々と注目を集め、2014年ブレイクアーティストに多数選ばれている。

28

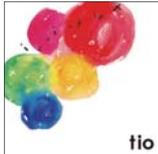
Tales of Purefly
MAN WITH A MISSION



ソニー・ミュージックレーベルズ
アートワークは全てイラストで構成されており、そのイラストは「デビルマン」、「マジンガーZ」などで知られる、漫画・アニメ界の巨匠 永井豪氏が率いるダイナミック企画による作品。

31

toitoitoi
tio



スペースシャワーネットワーク
カラフルで綺麗〜四日市のインストバンドのデビュー作品。アルバムの内容ともシンクロしております。

34

2355/0655
V.A.



日本コロムビア
番組ロゴを使った大胆かつシンプルでデザインで目を惹きます。シンプルながらもジャケットの上にタグをつけたこだわりのデザインがきています。

37

BEAUTIFUL DEFORMITY
(初回生産限定盤)
the GazettE



ソニー・ミュージックレーベルズ
5体の動物の顔が一体化した生物。それは5人のメンバーを表している。美しき異形。個性がバラバラな5人が1つになり そのアンバランスこそがバンドとしての個性であり本来の姿でもあることを意味している。

26

DIS:COVER
POP DISASTER



エイベックス・エンタテインメント
前2作に続き、制作にはTHROUGH.を起用。女性というビジュアルで統一感を出し、ファッション誌に出てくるようなオシャレ感を演出。思わず目を引くデザインとスクラッチ加工印刷を使用した斬新な仕上がりになっている。

29

DECKSTREAM.JP
DJ DECKSTREAM



ソニー・ミュージックレーベルズ
“日本のヒップホップシーンのカリスマ”のメジャーデビューアルバム。DJ DECKSTREAMのトレードマークのドクロを、フラワーアーティストが実物のお花で表現しました。

32

トランクライザー
KREVA



ポニーキャニオン
「トランクライザー=精神安定剤」から、KREVAの音楽を“聴く(効く)薬”とし、カプセルの中に、本人が入っている。

35

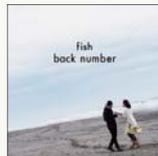
ひとみみぼれ
秦基博



ソニー・ミュージックレーベルズ
秦基博の歌詞とメロディは「一聴にして誰の耳をも奪う力がある」という意味を込めたタイトル。“ウサギの耳”をフィーチャーしたキービジュアル、さらに帯のキャッチコピーを融合させたコンセプトアルバムなジャケット。

38

fish
back number



ユニバーサルミュージック
楽曲の内容は失恋ソングだが、付き合い始めた甘酸っぱい時期を映画のワンシーンのように切り取った一枚。

27

Delight
miwa



ソニー・ミュージックレーベルズ
Delight=歓喜、喜び。収録曲の歌詞にも何度か出てくる「花」を(大地の)歓喜に例え、このアルバムを聴いたリスナーにも喜びの気持ちが伝わるように。との意味を込めたジャケット。

30

展覧会の絵
-Ultimate Edition-
富田勲



日本コロムビア
2010年代の富田勲の再評価を牽引してきた現代美術家、宇川直宏による渾身のデザイン。富田の曲へのイメージを受け、ダリの「記憶の固執」を現代的にパラフレーズしたインパクト極大なジャケットワークがここに。

33

night walking
シナリオアート



ソニー・ミュージックレーベルズ
まぶしいメロディで、絵本のような幻想世界の“物語”を奏でる3ピースバンド。ジャケットは“不安な夜から希望の朝への夢の旅”をテーマに吉田ユニ氏がアートワークを担当。

36

vivid
平野綾



ユニバーサルミュージック
ポップカルチャーを超越した中毒性あるカラーリングで知られるファンタジスタ歌磨呂と平野綾のロックな世界観が化学反応を起こし、素直な眼差しの平野綾が際立った斬新なアルバムアートワークが完成した。

39

WHO KILLED IDOL?
(期間限定生産盤)
BIS



エイベックス・エンタテインメント
解散へ向かって行くテーマの通り、メンバーが墓穴を掘っているジャケット。ブックレットの墓穴部分は実際に穴が開いている仕様となっている。

40

FUTURE IS WOW
m-flo



エイベックス・エンタテインメント
浜崎あゆみ、SOL(from BIGBANG)、川上洋平([Champagne])等個性的なゲストを迎えたm-flo 8thアルバム。初回盤は純白のBOXに、蒼光でロゴを印刷し、暗闇で光るといふm-floらしい遊び心が詰まった仕様に。

41

望郷
cinema staff



ポニーキャニオン
望郷というタイトル通りメンバー4人の故郷岐阜の街並を撮影してジャケットに使用。

42

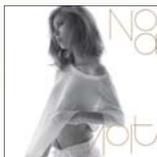
萬燈籠
人間椅子



徳間ジャパンコミュニケーションズ
永きに亘ってブレない活動を続ける人間椅子。唯一無二のアーティストイメージを投影したグラフィックです。

43

Molt
Noa



キングレコード
脱皮するという意味が込められたタイトルを写真とタイポグラフィーでシンプルに表現しました。

44

雪降る夜にキスして
(初回限定盤)
バンドじゃないもん!



ワーナーミュージック・ジャパン
きゃりーぱみゅぱみゅを手掛けるSteve Nakamura氏(アートディレクション)、でんぱ組.incの衣裳全般を手掛けるMIKIO SAKABE氏のコラボレーションによる、迷える少女達を見事に映し出した官能的ジャケット作品。

45

予襲復讐
マキシマム ザ ホルモン



バップ
全てのデザインディレクションをマキシマムザ亮君が担当。CDジャケットの概念を覆す156ページ漫画5作品収録のデジブック仕様。ホルモンの世界観をマキシマムに放出するアートワークは唯一無二!

46

ランダム・アクセス・メモリーズ
ダフト・パンク



ソニー・ミュージックレーベルズ
発売時期にはキャッチコピー「セカイヨ、オドリ。」の通り、日本を含む全世界でこの絵柄が踊りました。間違いなくヒットの一端を担った名ジャケットです。

47

リアクタンスの法則
ユビキタス



ベルウッド・レコード
淡い色と濃い色を配して、彼らのバンド名「ユビキタス」のように現代のユビキタス社会を感じさせるイラスト。彼らの目指す音楽がリスナーといつでもどこでも繋がっているイメージ。

48

Riboot (初回完全限定盤)
りぶ



ビクターエンタテインメント
近未来の音を鳴らす巨大な装置、「再起動」をテーマとした作品。りぶ(Rib)の「再起動(Reboot)」=Ribootとなる1年3ヵ月ぶりの作品にふさわしいジャケットとなっている。表1から表4にまたがる1枚イラストは必見。

49

LEMON
The Birthday



ユニバーサルミュージック
The Birthday流の切ないロックバラードである「LEMON」を、菅原義浩氏(ボリス・グラフィック・エンジニアリング)が表現した作品です。

50

我が儘/Miss. ミスミー
(初回限定盤)
シシド・カフカ



テイチクエンタテインメント
世界初5000種類のジャケット。同じジャケットが存在しない正に「世界に一枚」。皆さんに自分だけのお気に入りを見つけ、手元に置き大切に頂きたい思いで制作。仕様は取外し可のポラロイドを統一ジャケットに貼付。



皆さんの投票でミュージック・ジャケット大賞は決定します!

<http://mja.jpn.com>

検索

※PC、スマートフォン対応

特設サイトでは、本誌掲載の一次審査通過全50作品のジャケットデザイン、コメントに加え、クリエイター名等も掲載し、投票を受け付け。 ※WEB投票受付は7月4日(金) 17:00まで。

★投票者の中から抽選で10名様に高品質ヘッドフォンをプレゼント!

「ミュージック・ジャケット大賞2014」開催概要



- 対象作品 2013年4月1日～2014年3月31日に当協会会員社より発売された国内制作の「音楽CD」作品
- 審査方法
 - 一次審査：日本レコード協会正会員社のデザイン業務担当者が、会員社より自薦でエントリーされた作品の中から、自社タイトル以外で秀逸と思われるタイトルを選出、得点の高い順で大賞候補50作品を決定
 - 二次審査：一般投票（①特設WEBサイトによる投票、②Music Jacket Gallery2014 (MJG2014) 会場投票）により、大賞他受賞作品を決定
- 一般投票
 - ①特設サイト：5月28日（水）18:00～7月4日（金）17:00の期間、WEBサイト（<http://mja.jpn.com>）にて、大賞候補の投票を受付
 - ②MJG会場：MJG 2014 会場にて、大賞候補の現物を展示し、投票を受付
日時：5月29日（木）～6月3日（火）10:00～20:00[最終日は19:00終了]
会場：新宿高島屋1階JR口特設会場
- 受賞作品発表 2014年8月上旬（予定）
- 主催 Music Jacket Promotion Committee
ミュージック・ジャケット文化の継承と発展を目指すことを目的に、音楽パッケージ商品にまつわる関係企業団体が連携して、2014年に設立。構成企業および団体は下記の通り。
株式会社一九堂印刷所／株式会社金羊社／株式会社JVCケンウッド・クリエイティブメディア／株式会社ジャパン・スリーブ／株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ／株式会社ソニー DADC ジャパン／東洋化成株式会社／メモリーテック株式会社（50音順）
一般社団法人日本レコード協会
- 協賛 一般社団法人日本音楽出版社協会／一般社団法人日本音楽制作者連盟

「Music Jacket Gallery2014」開催 ～ジャパン・メイドな音楽パッケージの魅力！～



5月29日～6月3日、東京都渋谷区の新宿高島屋1FJR口特設会場において、「Music Jacket Gallery2014」が開催された。同展は、ミュージック・ジャケットの魅力音楽ファンをはじめとする多くの方々に伝え、ジャケットアートワーク文化の育成・発展とともに、音楽業界活性化のサポートを目的とする展覧会である。2007年より全国巡回を開始し、今年で第8回を迎えた。

今回は「ジャパン・メイドな音楽パッケージの魅力！」をテーマに、豪華特殊仕様パッケージや、今年度で20周年を迎える紙ジャケット等、音楽の魅力を彩る“MADE IN JAPAN”のCDパッケージ/ジャケット・デザイン約500点を一堂に展示。また、「ミュージック・ジャケット大賞2014」公式ギャラリーとして、ノミネート作品の現物を展示し、一般投票を実施した。

「Music Jacket Gallery2014」の現地レポートは7月号に掲載予定。

開催概要

- 日程 5月29日（木）～6月3日（火）10:00～20:00 [最終日は19:00終了]
- 会場 新宿高島屋1階JR口特設会場
- 主催 Music Jacket Promotion Committee
- 共催 新宿高島屋
- 協賛 一般社団法人日本音楽出版社協会／一般社団法人日本音楽制作者連盟
- 後援 経済産業省
- 公式サイト <http://www.epa-mjg.com>
- Twitter @musicjacket
- Facebook <http://www.facebook.com/musicjacket>



啓発映像「GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!」完成

STOP! 違法ダウンロード広報委員会は、違法ダウンロードの防止を目的とした啓発ビデオを制作し、5月1日、YouTubeにて公開を開始した。

電子コンテンツの普及に伴い、世界的に違法ダウンロードが問題となる中、日本における音楽の違法ダウンロードも年間 29.3 億ダウンロード（毎秒約 100 件）と深刻化している。本啓発ビデオは、違法ダウンロードの増加が音楽の創作サイクルを破壊する事態に歯止めをかけるのが狙い。

啓発映像は、これまで最先端の音楽シーンを牽引してきたプロデューサー・小室哲哉氏が、本プロジェクト用に書き下ろした新曲を、元スケボーキングの SHIGEO 氏と共に、約 100 台のコンピューターマウスを使用した楽器で演奏する姿を収めた。クリックの音が音楽を創り出していく光景には、音楽を破壊するクリックではなく、創作を支える正しいクリックを行ってほしいというメッセージがこめられている。

視聴はこちらから <http://www.youtube.com/user/stopillegaldownload/videos>

GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!

現在、日本では、年間 29.3 億もの音楽ファイルが違法ダウンロードされています。

これは 1 秒に約 100 回もの違法なクリックがされていることを意味しています。

あなたのクリックは、音楽を「創る」クリックでしょうか？
それとも「壊す」クリックでしょうか？

正しいクリックがされればされるほど、ミュージシャンが素晴らしい音楽を創る環境が豊かになります。

いいクリックは素晴らしい音楽を奏でる。



今回の啓発映像を手がけた武藤真志監督より、メッセージをいただいた。

→ 監督：武藤 真志 氏 コメント

日本では 1 秒間に約 100 回もの違法なクリックがされていることから、100 個のマウスを鍵盤の様に並べ、各マウスに音階をつけて日本の代表的ヒットメーカーである小室さんに楽曲を作っていただき、元スケボーキングの SHIGEO さんと共に演奏してもらいました。マウスで演奏するというユニークなところが見所です。

私達人間にとって音楽は必要不可欠なもので、悲しい時や辛い時、奮い立たせる時など、人生の中で音楽に助けられるシーンは多々あると思います。どのミュージシャンも自分達が創った楽曲は、どんな条件でも多くの人達に聞いてもらいたいという思いは常にあるでしょう。そんな中で、アーティストをはじめとする音楽を提供する人々がより良い音創りをするためにも、私達リスナーがきちんとした対価を払う事は義務ではないでしょうか？ それによって音楽の未来が明るいものになると確信しています。音楽は歴史になります。

この場をお借りして、この映像に携わった小室さんをはじめすべてのスタッフに御礼申し上げます。

プロフィール／むとう まさし

映像作家。安室奈美恵や宇多田ヒカルといったビッグアーティストのミュージックビデオや、企業 CM を中心にさまざまな映像を手がける。常に時代の最先端を走り続ける斬新な演出で、他に類を見ない映像を作り出し、日本国内だけでなく海外でも活躍。



特報

Special Report

当協会斉藤正明会長、立命館大・法政大にて講義

4/18 立命館大学 産業社会学部

■ 音楽関連団体共同寄附講座

～先端的なエンタテインメント / コンテンツ文化・産業の現在と未来を探る～

主催：一般社団法人日本音楽出版社協会、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会、
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会・実演家著作権隣接権センター（3団体共同）

講義では、日本のレコード産業の歴史や国内外の市場規模・業界動向を説明し、今後のレコード産業の展望や当協会の施策について事例を踏まえながら紹介した。当日は約400名の生徒が出席し、熱心に講義に耳を傾けた。講義時間を超過するほど多数の質問や意見が相次いだため、終了後も別室で多くの学生と意見交換を行った。



5/9 法政大学 キャリアデザイン学部

■ 一般社団法人日本音楽事業者協会寄附講座 ～アートと文化を考える～

主催：一般社団法人日本音楽事業者協会

講義では当協会の施策事例を説明する中で、本年5月1日に公開を開始したばかりの啓発映像「GOOD CLICK CREATES GOOD MUSIC!」を上映すると、学生たちは真剣な眼差しで見入っていた。

当日は約200名が受講。受講者からは日頃利用する商品や音楽サービス、違法ダウンロードに関する質問や意見が多く寄せられ、学生の音楽への関心の高さがうかがえた。



なお当協会では、今年度、東京都港区の明治学院大学にて寄附講座の開講を下期より予定している。詳細は決定次第、随時レポートする。

ACCS・ACA、ファイル共有ソフトの利用実態調査結果を発表 ～ファイル共有ソフトのユーザーは引き続き減少～

一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会（ACCS）と、当協会が加盟する不正商品対策協議会（ACA）は、このたび2014年1月に実施したファイル共有ソフトのクローリング調査の結果を取りまとめた。

調査対象はWinny・Share・PerfectDark・Gnutella・BitTorrentの5種類のファイル共有ソフト。ノード数はWinnyが1日あたり約1.2万台（昨年同期：2万台）、Shareが約4.4万台（昨年同期：5.9万台）、PerfectDarkが1日あたり約2.4万台（昨年同期：3.4万台）と、いずれも減少が続く結果となった。

ACAはこの結果を、悪質な侵害者に対し権利者が刑事告訴を行う一方、ACAも加盟する、ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会（CCIF）の実施する啓発メール送付活動をはじめとする、さまざまな施策の成果と考えている。

ACAは警察機関と連携し、ファイル共有ソフト等を悪用した著作権法違反に対し、2009年から2014年までの間に全国一斉集中取締りを5回実施するなど、同種事犯の効果的な取締りを継続している。また、ファイル共有ソフトに侵害コンテンツを公開するユーザーに対し、インターネットプロバイダ事業者の協力のもと、啓発メール送付活動を実施している。2010年の開始以降、Winny・Shareユーザーに対し約27,000通の啓発メールを送付しており、本年4月からは送付対象をGnutella・BitTorrentユーザーへも拡大した。

しかしながら、各ファイル共有ソフトにおけるコンテンツの流通状況を見ても、調査対象とした著作物のうち侵害物と推定されるものの割合に大きな変動は見られなかった。

この状況に対し、ACCS・ACAは、依然としてファイル共有ソフトを通じた権利侵害が、コンテンツビジネスを阻害する深刻な要因であることに変わりがないとしている。

（本調査結果）http://www.aca.gr.jp/images/140513_report.pdf

特報

Special Report

第2回新入社員合同研修会開催

5月1日、東京都港区のレコード協会会議室において、4月4日の研修会に参加できなかった当協会会員社を対象として、新入社員合同研修会が開催された。

当日は、株式会社ビーイングおよび株式会社ドリーミュージックの2社による10名の新入社員が参加し、前回研修会と同様に広報部丹野課長補佐による「レコード業界について」、著作権・契約部飛世課長補佐による「レコードに関する著作権の基礎知識」をテーマとした講義が行われた。

研修会に参加した新入社員に対し、アンケートを実施した。以下、回答の一部を紹介する。

レコード業界（会社）への志望動機

■ 日常生活では体感できない、感動だったり喜びだったり、音楽を通じて一人でも多くの人々に届けたいという想いでこの業界を選んだ。

■ 学生時代から続けていたCDショップのアルバイト経験を活かしたいと思ったこと、また、音楽に関わる仕事に就き、より多くの人が新しい音楽と出会うきっかけを作りたいと思ったため。

研修会の感想

1. レコード業界について

■ パッケージが売れないと言われていたが、日本の音楽業界においてCD（パッケージ）の重要性、必要性は今後も大切であり、一番の商品であることを感じたので、今後自らでレコード会社としての仕事を改めてじっくり考え、業務に活かしていきたいと思った。

■ 歴史、背景など、思っていた以上に古いということや、今に至るまでどういった変遷をたどってきたかということ等を学べてよかった。



(株)ビーイング

2. レコードに関する著作権の基礎知識

■ 著作権という言葉は聞いたことがあるが、ひとつのCD（曲を出して）でどれだけの権利が発生するのかなど詳しいことを教えていただきわかりやすかった。

■ 音楽を仕事にしていながら、こういった知識はなかなかなかったというか、勉強する機会がなかったので良い経験になった。



(株)ドリーミュージック

イギリス・ブライトンでショーケースライブ「JAPAN RISING」を開催

一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）主催、当協会の協力により、5月10日、イギリス・ブライトンで行われた音楽見本市「ザ・グレート・エスケイプ」内でショーケースライブ「JAPAN RISING」を開催した。PROMICによる海外見本市でのショーケース実施は今回が初の試みとなる。9年目の開催となる「ザ・グレート・エスケイプ」には、世界各国から約400組のアーティストが参加し、8日～10日の3日間でのべ3万人を動員した。

「JAPAN RISING」は、8日のプレショー実施等のプロモーション活動を経て、10日13時から海岸沿いにあるホテル「QUEENS HOTEL」地下のライブ・スペースにて開催された。参加したのは、バッファロー・ドーター、Mayu Wakisaka、TarO&JirOの3組で、いずれも豊富な海外経験によって培われた英語によるMCと、海外のオーディエンスが賞賛するパフォーマンスを披露。音楽関係者を含むのべ約800名が会場した。

会場では着物姿のスタッフによる案内やお寿司のサービスが行われ、日本音楽と日本文化を現地で強力にアピールするイベントとなった。



パフォーマンスの合間に振る舞われたお寿司



TarO&JirO



Mayu Wakisaka



バッファロー・ドーター

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をリレー形式でひも解いていく。



時代とキャッチボールで「いつも新たな感動を」

エイベックス・エンタテインメント株式会社 顧問 飯田 久彦 (いいた・ひさひこ) 氏
ヒット当時の役職：ビクター音楽産業株式会社・ディレクター

❖ 音楽のものづくりは人との出会いと感動が原点

私はかつて歌手でしたが、一生の仕事ではないと悟り、それでも音楽が好きで、この世界で仕事をしたいと、ディレクターを志しました。歌手時代は「なぜ自分がこの歌を？」と疑問に思うこともありました。その経験をもとに裏方として、アーティストのことを考えてものづくりをすれば、変わったものを世の中に出せるんじゃないか。そういう思いがあったんです。伝手を頼ってアルバイトからの再スタートでした。

その頃から自分なりに考え、何よりも人間関係を大事に人脈を広げ、マスコミの人たち、評論家、マネージャーほか、多くの方々のご指導を受け、仕事の礎を築くことができました。

音楽は、鍋や釜みたいで、実体のある素材から作るものではありません。人間が心を尽くして生み出すものであり、売り出すアーティストも血の通った心のある人間です。だからこそ、人間同士の出会いや交流が大事です。人間関係とともに、私が大事にしてきたのは、「感動」です。使い古された言葉ですが、音楽は感動なくしては、ありえない。自分が感動できるものでなければ、人様の感動を呼ぶことはできません。人との出会い、人を動かす感動が、音楽のものづくりの原点だと思いつけてきました。

❖ 時代を見据え、世の中にないことにチャレンジする

阿久悠さんは、「クリエイティブの仕事は、いつも時代とキャッチボールしなきゃダメだ」と常々、おっしゃっていました。この言葉に深い意味を感じます。時代は現在だけでなく、過去も未来もある。単に時流に乗るのではなく、常にハングリー精神を持って、誰も思いつかないこと、ヒットチャートにないものを求める姿勢が大切だ、と言われていたと思います。私もこれを大切にしてきました。

阿久悠さんとの仕事では、岩崎宏美さんを担当したことが印象に残っています。彼女は16歳のデビューから、大事に一年ずつ、成長に沿って歌づくりを進めました。17歳の時の「センチメンタル」には「17才」の言葉を入れ、卒業年には「思秋期」を、19歳で「二十才前」をリリースするといったかたちです。

ピンク・レディーもまた、世の中にないものを作るこだわりから生まれました。当時、私の大好きだったザ・ピーナッツさ

んが引退し、歌って踊れる女性デュオを再現したいという思いで始めたのです。ロングスカートが流行していた時代に、阿久悠さん、都倉俊一さん、土居甫さんそしてマネージャー5人のチームで、あえてミニスカートで歌って踊るスタイルを打ち出しました。ところが会社は大反対、当時期待の新人は年末の賞レースを見据えて春にデビューするというのが本筋でしたが、ピンク・レディーのデビューは8月と完全に遅れ、味方は宣伝スタッフの一人だけという状況でした。このときは、本当にディレクターとしての信念が試されました。こういうものを作りたい、という信念の強さがあったから、貫き通せました。デビュー曲「ペッパー警部」は当初、売れ行きが芳しくなかったのですが、子どもたちが振付を真似して踊る思いがけないブームも起こり、結果的にヒットが続いていきました。その後、おもちゃ箱をひっくり返したようなものを目指して、チームでこだわっていましたが、ヒット曲の生まれるプロセスには、こうしたチームのシンパシーもありました。

❖ 現役ディレクターへ～新スタンダードの誕生に期待

若い人たちのヒントになればと思って昔話を語りましたが、最後にもう一言。

まずアーティストを大事にしてほしい。我々は人を相手にしている仕事です。アーティストのケアはもちろん、デビューして9割は去る厳しい業界だからこそ、売れなかったアーティストとも、当初の思いを大切に、お互いに前向きに進める関係を築いてほしい。私は、売れたアーティストより売れなかったアーティストのことを本当に考えます。

今はコスト意識をより厳しく求められ、音楽づくりには難しい時代ですが、創意工夫とこれをやりたいという強い思いがあればきっと面白いものが生み出せます。そのためには、ライブでアーティストの生の姿に触れる、スポーツや演劇を観るなど、感動体験を積み重ねていただきたい。また人と深く交流することも重要です。そこから新鮮なアイデアがひらめくかも知れません。

世の中にないものに熱くチャレンジし、時代を越えて歌い継がれるスタンダードを生み出していただきたい。もう間もなく出てくる頃だと期待しています。(談)

担当アーティスト

○松崎しげる、岩崎宏美、ピンク・レディー、小泉今日子、SMAP、森進一ほか

2014年第1四半期有料音楽配信売上実績

2014年第1四半期は、数量で前年同期比86%の5,043万3,000ダウンロード、金額で前年同期比100%の108億8,700万となった。
内訳では、シングルトラックが、数量で前年同期比94%の2,983万4,000ダウンロード、金額で前年同期比85%の52億7,400万円、アルバムが、数量で前年同期比125%の202万1,000ダウンロード、金額で前年同期比127%の21億4,700万円となった。

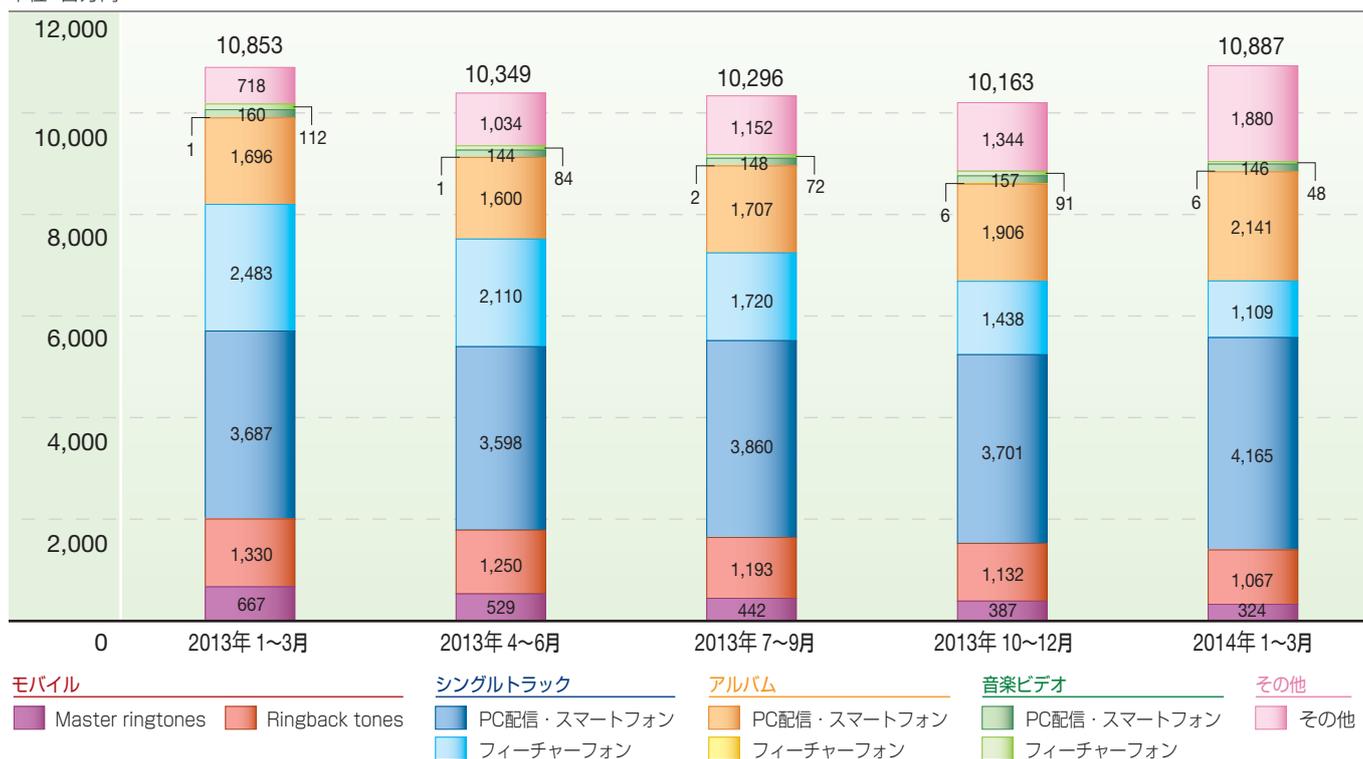
(数量：千回／金額：百万円)

形態	2014年1月～2014年3月 累計				
	数量	前年同期比	金額	前年同期比	
Master ringtones	3,692	51%	324	49%	
Ringback tones	14,217	82%	1,067	80%	
シングルトラック	PC配信・スマートフォン	25,702	112%	4,165	113%
	フィーチャーフォン	4,132	47%	1,109	45%
	小計	29,834	94%	5,274	85%
アルバム	PC配信・スマートフォン	2,013	125%	2,141	126%
	フィーチャーフォン	8	844%	6	569%
	小計	2,021	125%	2,147	127%
音楽ビデオ	PC配信・スマートフォン	533	88%	146	91%
	フィーチャーフォン	136	42%	48	43%
	小計	669	72%	194	71%
その他	サブスクリプション (PC配信・スマートフォン)	-	-	1,561	402%
	サブスクリプション (フィーチャーフォン)	-	-	2	6%
	その他 (その他のデジタル音楽コンテンツ)	-	-	317	107%
	小計	0	-	1,880	262%
総合計	50,433	86%	10,887	100%	

注：数量・・・ダウンロード回数

● 有料音楽配信四半期毎金額推移

単位：百万円



Monthly Production Report

2014年4月度レコード生産実績

4月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比83%の1,519万枚・巻、金額で同82%の170億円となった。内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比80%の1,101万枚・巻、金額で同87%の117億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比91%の418万枚・巻、金額で同74%の52億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	4月実績						2014年1月～2014年4月累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比		
シ	8cmCD	邦	1	0	19%	1	0	22%	7	0	56%	5	0	56%
		洋	0	0	-	0	0	-	0	0	2%	0	0	4%
		計	1	0	19%	1	0	22%	7	0	55%	5	0	56%
ン	12cmCD	邦	3,674	33	90%	2,632	22	91%	16,890	30	98%	12,713	21	104%
		洋	3	0	29%	2	0	27%	176	0	104%	71	0	59%
		計	3,677	33	90%	2,634	22	91%	17,065	31	98%	12,785	21	103%
ル	小計	邦	3,676	33	90%	2,633	22	91%	16,896	30	98%	12,718	21	104%
		洋	3	0	29%	2	0	27%	176	0	104%	71	0	59%
		計	3,678	33	90%	2,635	22	91%	17,072	31	98%	12,789	21	103%
12cmCD アルバム	邦	4,760	43	66%	6,521	56	79%	27,823	50	85%	38,795	64	100%	
	洋	2,400	22	103%	2,418	21	109%	9,967	18	105%	8,722	14	102%	
	計	7,160	65	75%	8,939	76	86%	37,790	68	89%	47,517	78	101%	
CD 合計	邦	8,436	77	75%	9,154	78	82%	44,719	81	89%	51,513	84	101%	
	洋	2,403	22	103%	2,420	21	109%	10,143	18	105%	8,793	14	101%	
	計	10,839	98	80%	11,574	99	87%	54,862	99	92%	60,306	99	101%	
アナログ ディスク	邦	8	0	780%	11	0	535%	34	0	94%	75	0	158%	
	洋	15	0	193%	16	0	154%	34	0	86%	42	0	69%	
	計	23	0	258%	27	0	214%	68	0	90%	117	0	108%	
カセット テープ	邦	119	1	84%	91	1	100%	415	1	76%	332	1	79%	
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	
	計	120	1	84%	91	1	101%	415	1	76%	332	1	79%	
その他	邦	13	0	56%	19	0	60%	88	0	174%	115	0	164%	
	洋	15	0	64%	36	0	72%	79	0	81%	176	0	92%	
	計	28	0	61%	55	0	67%	168	0	113%	291	0	111%	
合計	邦	8,576	78	75%	9,274	79	83%	45,256	82	89%	52,035	85	101%	
	洋	2,434	22	103%	2,473	21	108%	10,256	18	105%	9,011	15	101%	
	計	11,010	100	80%	11,748	100	87%	55,512	100	92%	61,047	100	101%	

● 音楽ビデオ

	4月実績						2014年1月～2014年4月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
DVD	邦	3,655	87	86%	4,038	77	65%	15,221	84	86%	17,476	70	83%
	洋	95	2	70%	127	2	100%	559	3	86%	687	3	95%
	計	3,750	90	85%	4,165	80	66%	15,780	87	86%	18,163	73	83%
Blu-ray Disc	邦	421	10	224%	1,045	20	143%	2,253	12	157%	6,665	27	129%
	洋	9	0	84%	27	1	89%	60	0	68%	168	1	76%
	計	431	10	216%	1,073	20	141%	2,313	13	152%	6,833	27	127%
テープ・その他	0	0	43%	0	0	45%	1	0	32%	1	0	38%	
合計	邦	4,077	98	92%	5,084	97	73%	17,474	97	92%	24,143	97	92%
	洋	104	2	71%	154	3	98%	619	3	84%	855	3	90%
	計	4,181	100	91%	5,238	100	74%	18,093	100	91%	24,998	100	92%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	4月実績						2014年1月～2014年4月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	
オーディオ	11,010	72	80%	11,748	69	87%	55,512	75	92%	61,047	71	101%	
音楽ビデオ	4,181	28	91%	5,238	31	74%	18,093	25	91%	24,998	29	92%	
合計	邦	12,653	83	80%	14,358	85	79%	62,730	85	90%	76,178	89	98%
	洋	2,538	17	101%	2,628	15	107%	10,875	15	104%	9,867	11	100%
	計	15,191	100	83%	16,985	100	82%	73,606	100	92%	86,045	100	98%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

	4月実績						2014年1月～2014年4月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
DVD	6,567	79	76%	9,612	70	65%	27,641	79	87%	42,707	69	89%
テープ・その他	1,702	21	86%	4,087	30	64%	7,557	21	104%	19,469	31	85%
合計	8,270	100	78%	13,699	100	65%	35,199	100	90%	62,175	100	88%

● オーディオ/ビデオ合計

	4月実績						2014年1月～2014年4月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比
オーディオ	11,010	57	80%	11,748	46	87%	55,512	61	92%	61,047	50	101%
ビデオ	8,270	43	78%	13,699	54	65%	35,199	39	90%	62,175	50	88%
合計	19,280	100	79%	25,446	100	73%	90,711	100	91%	123,222	100	94%

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● プラチナ

HUMAN	福山 雅治	2014.04.02	UM
-------	-------	------------	----

● ゴールド

THE BEST OF BIGBANG	BIGBANG	2011.12.14	UM
SUPERNAL LIBERTY	水樹 奈々	2014.04.16	K
Heartful Song Covers	May J.	2014.03.26	AMI

シングル

● ダブル・プラチナ

GUTS!	嵐	2014.04.30	JA
気づいたら片想い	乃木坂46	2014.04.02	SML

● プラチナ

ええじゃないか	ジャニーズWEST	2014.04.23	JE
---------	-----------	------------	----

● ゴールド

Yes we are / ココカラ	SMAP	2014.04.09	V
炎と森のカーニバル	SEKAI NO OWARI	2014.04.09	TF
それは僕たちの奇跡	μ's	2014.04.23	LTS

ビデオ

● プラチナ

KANJANI∞ LIVE TOUR JUKE BOX	関ジャニ∞	2014.04.30	TE
-----------------------------	-------	------------	----

洋楽

アルバム

● ゴールド

In A World Like This	Backstreet Boys	2013.07.24	SML
----------------------	-----------------	------------	-----

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋・アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、シングルトラック、アルバム) 共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万ごとに賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)
※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AMI: エイベックス・マーケティング / JA: ジェイ・ストーム / JE: ジャニーズ・エンタテインメント / K: キングレコード / LTS: ランティス / SML: ソニー・ミュージックレーベルズ / TE: テイチクエンタテインメント / TF: トイズファクトリー / UM: ユニバーサルミュージック / V: ビクターエンタテインメント

有料音楽配信

2014年1月度からの認定区分変更に伴い、当月は21作品を認定。

本号では、ミリオン、プラチナ認定の11作品のみを掲載。その他10作品の詳細は当協会HP (<http://www.riaj.or.jp/data/others/chart/w140520.html>) を参照のこと。

「シングルトラック」

邦楽

● ミリオン

千の夜をこえて	Aqua Timez	2006.11.22	SML
ORION	中島 美嘉	2008.10.31	SML
Dear...	西野 カナ	2009.11.25	SML

● プラチナ

キミがいる	いきものがかり	2010.08.11	SML
HEART BEAT	加藤 ミリヤ	2012.07.25	SML
君がいるだけで	米米 CLUB	2005.10.19	SML
ずっと feat. HAN-KUN & TEE (CM ver.)	SPICY CHOCOLATE	2012.09.05	UM
レット・イット・ゴー~ありのまま~ (日本語歌)	松 たか子	2014.03.19	AMI
初恋	村下 孝蔵	2006.05.24	SML
フレンズ	レベッカ	2007.09.19	SML

洋楽

● プラチナ

ストーリー・オブ・マイ・ライフ	ワン・ダイレクション	2013.10.28	SML
-----------------	------------	------------	-----

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

5月28日から7月4日にかけて、「ミュージック・ジャケット大賞2014」の一般投票が開催されます。

今月号の特集でもご紹介した、大賞候補50作品のミュージック・ジャケットの中から、あなたがもっとも魅力的だと思う音楽ジャケットを3作品選び、ぜひご投票ください。

詳細は以下URLをご覧ください。
<http://mja.jp.com>



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.655 2014年6月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 斉藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2014年6月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

今月号では「ミュージック・ジャケット大賞2014」の、一次審査通過50作品をご紹介いたしました。どのデザインも、楽曲のコンセプトやアーティストの魅力を伝えることに腐心しており、そこに込められたさまざまなアイデアや並々ならぬ情熱に感動を覚えます。

思い返せば人生で初めて“ジャケ買い”をしたのは、Pink Floydの「鬱 (A Momentary Lapse of Reason)」でした。名デザイナー、Storm Thorgersonが手がけた、たくさんのベッドが砂浜に並ぶ印象的なジャケット。あれはCGではないと後になって知り驚愕、さらに撮影間際に雨が降って、一旦ベッドを回収したと聞いて気が遠くなりました。こんな制作の裏側のエピソードも、ぜひデザイナーさんに伺ってみたいものです。(M)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (<http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。